



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 紀陽銀行  
コード番号 8370 URL <http://www.kiyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長  
四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 松岡 靖之  
(氏名) 竹中 義人  
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 073-426-7133

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	25,843	27.7	11,442	100.8	8,238	102.1
27年3月期第1四半期	20,244	—	5,699	—	4,077	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 3,430百万円 (△56.6%) 27年3月期第1四半期 7,900百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	114.98	—
27年3月期第1四半期	56.40	—

(注1)平成27年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については、平成26年3月期第1四半期の四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

(注2)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,410,261	215,183	4.8
27年3月期	4,277,830	215,269	5.0

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 212,158百万円 27年3月期 212,225百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,700	21.9	16,300	87.0	11,100	90.8	155.28
通期	81,200	9.3	20,700	35.7	13,300	18.0	186.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	73,399,948 株	27年3月期	73,399,948 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	2,084,962 株	27年3月期	1,539,824 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	71,649,682 株	27年3月期1Q	72,297,570 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

**【添付資料】**

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

※平成28年3月期 第1四半期決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、有価証券関係損益が増加するとともに与信費用の発生が低位となったことなどにより、経常収益は258億43百万円、経常費用は144億1百万円、連結経常利益は114億42百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、82億38百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が4兆4,102億円、純資産が2,151億円となりました。

貸出金につきましては、前連結会計年度末比242億円減少の2兆6,360億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、個人預金や法人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比877億円増加の3兆9,129億円となりました。

また、有価証券につきましては、前連結会計年度末比52億円減少の1兆2,775億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期の業績予想につきましては、有価証券関係損益が当初の予想を上回る見込みであることや与信費用が当初の予想を下回って推移していることなどを踏まえ、平成27年5月15日発表の予想数値を次のとおり修正しております。

連結業績は、第2四半期(累計)において経常利益163億円(前回発表予想81億円)及び親会社株主に帰属する中間純利益111億円(前回発表予想55億円)、通期において経常利益207億円(前回発表予想125億円)及び親会社株主に帰属する当期純利益133億円(前回発表予想77億円)とそれぞれ予想しております。

また、当行単体では、第2四半期(累計)において経常利益168億円(前回発表予想86億円)及び中間純利益117億円(前回発表予想61億円)、通期において経常利益212億円(前回発表予想130億円)及び当期純利益143億円(前回発表予想87億円)とそれぞれ予想しております。

## 〔連結業績予想〕

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	38,500	8,100	5,500
通期	74,000	12,500	7,700
今回修正予想(B)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	45,700	16,300	11,100
通期	81,200	20,700	13,300
増減額(B) - (A)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	7,200	8,200	5,600
通期	7,200	8,200	5,600

## 〔個別業績予想〕

	経常収益	経常利益	当期(中間)純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	34,900	8,600	6,100
通期	66,200	13,000	8,700
今回修正予想(B)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	42,100	16,800	11,700
通期	73,400	21,200	14,300
増減額(B) - (A)	百万円	百万円	百万円
第2四半期(累計)	7,200	8,200	5,600
通期	7,200	8,200	5,600

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	253,855	412,961
コールローン及び買入手形	5,000	—
買入金銭債権	799	902
商品有価証券	514	390
有価証券	1,282,793	1,277,565
貸出金	2,660,393	2,636,098
外国為替	3,215	3,491
その他資産	21,983	30,534
有形固定資産	36,035	35,970
無形固定資産	6,923	6,161
退職給付に係る資産	19,130	18,886
繰延税金資産	1,026	1,102
支払承諾見返	11,538	11,133
貸倒引当金	△25,378	△24,938
資産の部合計	4,277,830	4,410,261
<b>負債の部</b>		
預金	3,726,920	3,825,369
譲渡性預金	98,307	87,606
債券貸借取引受入担保金	116,614	101,712
借入金	39,337	96,311
外国為替	97	10
社債	20,000	20,000
その他負債	37,279	42,830
退職給付に係る負債	27	27
役員退職慰労引当金	32	32
睡眠預金払戻損失引当金	890	811
偶発損失引当金	533	531
繰延税金負債	10,981	8,702
支払承諾	11,538	11,133
負債の部合計	4,062,560	4,195,078
<b>純資産の部</b>		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	6,941	6,941
利益剰余金	77,751	83,474
自己株式	△2,115	△3,111
株主資本合計	162,674	167,401
その他有価証券評価差額金	40,691	36,021
繰延ヘッジ損益	△410	△379
退職給付に係る調整累計額	9,270	9,114
その他の包括利益累計額合計	49,550	44,757
非支配株主持分	3,044	3,024
純資産の部合計	215,269	215,183
負債及び純資産の部合計	4,277,830	4,410,261

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	20,244	25,843
資金運用収益	14,310	15,547
(うち貸出金利息)	9,887	9,331
(うち有価証券利息配当金)	4,340	6,135
役務取引等収益	2,883	3,136
その他業務収益	1,398	2,475
その他経常収益	1,651	4,684
経常費用	14,545	14,401
資金調達費用	1,024	1,037
(うち預金利息)	714	767
役務取引等費用	1,025	1,056
その他業務費用	871	1,096
営業経費	10,616	10,673
その他経常費用	1,007	538
経常利益	5,699	11,442
特別利益	—	18
固定資産処分益	—	18
特別損失	12	102
固定資産処分損	12	12
減損損失	—	90
税金等調整前四半期純利益	5,686	11,358
法人税、住民税及び事業税	1,482	3,115
法人税等調整額	130	6
法人税等合計	1,613	3,122
四半期純利益	4,072	8,235
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,077	8,238

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	4,072	8,235
その他の包括利益	3,827	△4,805
その他有価証券評価差額金	4,225	△4,681
繰延ヘッジ損益	△204	31
退職給付に係る調整額	△193	△155
四半期包括利益	7,900	3,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,902	3,444
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△14



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はございません。

# 平成 28 年 3 月期 第 1 四半期 決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

## 【目次】

1. 損益の状況	
〔単体〕	1
【参考】〔連結〕	2
2. 預金、貸出金の残高〔単体〕	3
3. 預かり資産（投資信託・公共債・個人年金保険等）残高〔単体〕	3
4. 自己資本比率〔連結〕〔単体〕	3
5. 時価のある有価証券の評価差額〔単体〕	4
6. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示〔単体〕	4

（注）記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 損益の状況

(単体)

(単位：百万円)

	平成28年3月期 第1四半期 (a)	平成27年3月期 第1四半期 (b)	比較 (a - b)	平成28年3月期 業績予想値 (注. 4)
1 業 務 粗 利 益	17,043	14,765	2,278	
2 資 金 利 益	14,468	13,272	1,196	
3 役 務 取 引 等 利 益	1,325	1,074	251	
4 そ の 他 業 務 利 益	1,250	418	832	
5 (うち債券関係損益)	(1,310)	(273)	(1,037)	
6 経費(除く臨時処理分)(△)	9,980	10,033	△ 53	
7 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,063	4,731	2,332	12,800(第2四半期累計期間)
8 うちコア業務純益	5,752	4,458	1,294	18,400(通期)
9 一般貸倒引当金繰入額(△)	—	—	—	
10 業 務 純 益	7,063	4,731	2,332	
11 うち債券関係損益	1,310	273	1,037	
12 臨 時 損 益	4,639	975	3,664	
13 不良債権処理額(△)	112	719	△ 607	
14 うち貸出金償却(△)	65	645	△ 580	
15 うち個別貸倒引当金繰入額(△)	—	—	—	
16 貸倒引当金戻入益	346	620	△ 274	
17 償却債権取立益	199	200	△ 1	
18 株 式 等 関 係 損 益	3,533	120	3,413	
19 そ の 他	672	752	△ 80	
20 経 常 利 益	11,703	5,706	5,997	16,800(第2四半期累計期間)
21 特 別 損 益	△ 83	△ 12	△ 71	21,200(通期)
22 税引前四半期純利益	11,619	5,694	5,925	
23 法 人 税 等 合 計 ( △ )	3,068	1,490	1,578	
24 法人税、住民税及び事業税(△)	3,002	1,372	1,630	
25 法人税等調整額(△)	66	118	△ 52	
26 四半期(中間・当期)純利益	8,550	4,204	4,346	11,700(第2四半期累計期間)
				14,300(通期)
27 与信コスト総額(△)	△ 436	△ 113	△ 323	

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益控除後の業務純益です。  
2. 与信コスト総額は、与信費用(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額)に貸倒引当金戻入益や償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。  
3. (△)は損失項目です。  
4. 業績予想値は、平成27年8月3日公表数値です。

当第1四半期の単体ベースの経営成績は、資金利益が増加したことや債券関係損益が増加したことなどにより、実質業務純益は前年同期比23億32百万円増加の70億63百万円となりました。  
経常利益については、上記に加え、株式等関係損益が増加したことなどにより、前年同期比59億97百万円増加の117億3百万円となりました。  
また、四半期純利益については、前年同期比43億46百万円増加の85億50百万円となりました。

## 【参 考】

(連結)

(単位：百万円)

	平成28年3月期 第1四半期 (a)	平成27年3月期 第1四半期 (b)	比較 (a - b)	平成28年3月期 業績予想値 (注. 4)
1 連結粗利益	17,968	15,671	2,297	
2 資金利益	14,509	13,286	1,223	
3 役務取引等利益	2,079	1,858	221	
4 その他業務利益	1,379	526	853	
5 (うち債券関係損益)	(1,310)	(273)	(1,037)	
6 営業経費(△)	10,673	10,616	57	
7 一般貸倒引当金繰入額(△)	—	—	—	
8 不良債権処理額(△)	474	968	△ 494	
9 うち貸出金償却(△)	427	894	△ 467	
10 うち個別貸倒引当金繰入額(△)	—	—	—	
11 貸倒引当金戻入益	234	670	△ 436	
12 償却債権取立益	421	379	42	
13 株式等関係損益	3,533	120	3,413	
14 経常利益	11,442	5,699	5,743	16,300(第2四半期累計期間) 20,700(通期)
15 特別損益	△ 83	△ 12	△ 71	
16 税金等調整前四半期純利益	11,358	5,686	5,672	
17 法人税等合計(△)	3,122	1,613	1,509	
18 法人税、住民税及び事業税(△)	3,115	1,482	1,633	
19 法人税等調整額(△)	6	130	△ 124	
20 四半期純利益	8,235	4,072	4,163	
21 非支配株主に帰属する四半期純利益(△)	△ 2	△ 4	2	
22 親会社株主に帰属する四半期(中間・当期)純利益	8,238	4,077	4,161	11,100(第2四半期累計期間) 13,300(通期)
23 与信コスト総額(△)	△ 183	△ 92	△ 91	

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用(一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額)に貸倒引当金戻入益や償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△)は損失項目です。

4. 業績予想値は、平成27年8月3日公表数値です。

5. 連結会計基準等の改正により、下記の通り、科目名の表示を変更しております。

変更後	変更前
四半期純利益	少数株主損益調整前四半期純利益
非支配株主に帰属する四半期純利益	少数株主利益
親会社株主に帰属する四半期(中間・当期)純利益	四半期(中間・当期)純利益

## 2. 預金、貸出金の残高

(単体)

(単位：億円)

	平成27年6月末	平成26年6月末	前年同期末比	平成27年3月末
1 預金・譲渡性預金(末残)	39,287	37,518	1,769	38,397
2 うち預金	38,320	36,466	1,854	37,324
3 うち個人預金	28,699	27,398	1,301	28,066
4 貸出金(末残)	26,447	25,531	916	26,681
5 うち消費者ローン	8,794	8,855	△ 61	8,804
6 うち住宅ローン	7,578	7,647	△ 69	7,593

## 3. 預かり資産(投資信託・公共債・個人年金保険等)残高

(単体)

(単位：億円)

	平成27年6月末	平成26年6月末	前年同期末比	平成27年3月末
1 投資信託残高	1,881	1,706	175	1,906
2 公共債残高	184	324	△ 140	239
3 投資信託・公共債合計残高	2,065	2,031	34	2,146
4 個人年金保険等	3,359	3,091	268	3,281

(注) 個人年金保険等は、販売累計額を記載しております。

## 4. 自己資本比率(バーゼルⅢ)

(連結、国内基準)

(単位：億円)

	平成27年6月末(A)	平成27年3月末(B)	比較(A)-(B)
1 ①自己資本比率 (② / ⑤)	11.15%	10.62%	0.53%
2 ②自己資本 (③ - ④)	2,101	2,027	74
3 ③コア資本に係る基礎項目	2,144	2,074	70
4 ④コア資本に係る調整項目	42	47	△ 5
5 ⑤リスクアセット等	18,840	19,084	△ 244
6 ⑥総所要自己資本額 ⑤ × 4%	753	763	△ 10

(単体、国内基準)

(単位：億円)

	平成27年6月末(A)	平成27年3月末(B)	比較(A)-(B)
1 ①自己資本比率 (② / ⑤)	10.80%	10.28%	0.52%
2 ②自己資本 (③ - ④)	2,017	1,944	73
3 ③コア資本に係る基礎項目	2,031	1,958	73
4 ④コア資本に係る調整項目	14	14	△ 0
5 ⑤リスクアセット等	18,666	18,901	△ 235
6 ⑥総所要自己資本額 ⑤ × 4%	746	756	△ 10

## 5. 時価のある有価証券の評価差額

(単体)

(単位：億円)

	平成27年6月末				平成27年3月末		
	評価差額				評価差額		
		27年3月末比	うち益	うち損		うち益	うち損
1 満期保有目的	△ 0	1	2	3	△ 1	2	3
2 その他有価証券	497	△ 69	521	24	566	583	17
3 株式	241	8	244	3	233	239	5
4 債券	99	△ 14	110	10	113	119	6
5 その他	128	△ 60	138	10	188	194	5
6 (注3)	29	△ 1	29	—	30	30	—
7 総合計	497	△ 68	524	27	565	585	20

(注1) 有価証券のほか、買入金銭債権中の信託受益権も含めております。

(注2) 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

(注3) 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。

## 6. 金融再生法ベースの 카테고리による開示

(単体)

(単位：億円)

	平成27年6月末	平成27年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	191	192
2 危険債権	562	580
3 要管理債権	106	101
4 小計	860	874
5 (合計債権残高に占める比率)	( 3.22%)	( 3.24%)
6 正常債権	25,862	26,083
7 合計	26,723	26,958

以 上